

ふなばしご Vol.46

ふなばしごとは…「市民活動サポートセンターだより」の愛称です。漢字にすれば「船梯子」ですが、市民活動サポートセンターが、船橋市で活動する市民活動団体が「市民力」を一步一步「はしご段」を登るように高めていく道具であり、その“場”でもある意味を込めています。

市民活動に関する新着情報を発信しています!

ふなばしご市民力発見サイト

船橋市 Funabashi City 船橋市ホームページ

Search **どんな情報が見れるの?**

- ①市民活動団体等が発信する情報
- ②補助金や講座、イベントの情報
- ③市民活動サポートセンターの情報
- ④市民協働課や県からの情報

↓ 検索してみよう!!

ふなばしご市民力発見サイト

団体等が発信する情報（団体等紹介・催し物情報など）

入手できる情報

補助金情報、市や県からのお知らせ（講座やイベントなど）

船橋市 Funabashi City **船橋市ホームページ**

市民活動の推進

「市民活動の推進」の記事一覧

- ▶ 市が公益活動公認支援事業 平成27年度から令和2年度市民公益活動公認支援事業の採択状況、実施結果について。
- ▶ ふなばし市市民活動フェアについて 市民活動課が市民や団体に向けて日ごとの活動や成果を発表するイベント
- ▶ 船橋市市民活動支援委員会市民委員の募集について

①市民協働の推進 **入手できる情報**

市民協働課の事業（公募型支援事業・市民活動フェア・夏のボランティア体験など）、その他市民活動に関する情報 など

市民活動サポートセンター

「市民活動サポートセンター」の記事一覧

- ▶ 市民活動サポートセンター運営協議会において 市民活動サポートセンターの利用促進をより充実させていくため、同センター利用者のニーズに沿った施策につなげていくことを目的に平成29年4月に設置しています。
- ▶ 市民活動サポートセンターだより「ふなばしご」発行も開始しました

②市民活動サポートセンター **入手できる情報**

市民活動サポートセンターの利用に関する情報、運営協議会・ふなばしご（バックナンバー含む） など

令和2年度市民活動フェアは中止します

市民活動を広く市民の皆様を紹介し、活動を始めるきっかけとすることを目的に、平成20年から毎年実施していましたが、今年度は新型コロナウイルス拡大防止を目的に中止とします。

福祉関係の
ボランティアに
興味のある方必見!

船橋市ボランティアセンター

(社会福祉法人 船橋市社会福祉協議会)



マスコットキャラクター
ふくしろ



趣味や特技を生かしたい!



ボランティア活動を通じて仲間を増やしたい!



地域のために何かしたい!



どういったボランティア活動があるの?

こんな人は、船橋市
ボランティアセン
ターにお気軽にご相
談ください!



活動紹介 ※一例です

○福祉施設で行うボランティア

- ・日常生活のお手伝い
(お話し相手、外出同行、レクリエーション補助)
- ・演芸的な活動
(誕生日会や敬老会での歌や演奏披露、バルーンアートなど)



グループによる
手話ダンスの披露



お休み処
ほっとスクエア夏見

○地域の中で行うボランティア

- ・地区社会福祉協議会(24地区)
(ミニデイサービスやいきいき・ふれあいサロン、子育てサロン、福祉まつりなどの活動)
- ・たすけあいの会
(高齢者宅等でのゴミ出しや買い物、電球交換、家の片づけ等の家事援助)

○社会福祉協議会の取組みの中で行うボランティア

- ・福祉教育サポーター(市内小・中学校などでの車いす体験、高齢者疑似体験の補助などの活動)
- ・赤い羽根共同募金の街頭募金活動 ・車いす清掃

○自宅・職場で行うボランティア

- ・タオル、使用済み切手の寄付受付
- ・入れ歯の回収(資源活用)
- ・赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金、賛助会費などの寄付

ボランティアセンターの主な役割

- ・ボランティアの相談・紹介および調整
- ・ボランティア保険の取り扱い
- ・講座・研修会の開催
- ・福祉教育
- ・小学生が福祉について考える教材の発行
- ・車いすの貸し出し(1日70円)
- ・古切手整理サロンの開催(使用済みの切手の仕分け)
- ・学生向けボランティア体験・養成講座の開催
- ・企業などの社会貢献支援



街頭募金活動
(赤い羽根共同募金)

【船橋市社会福祉協議会 HP】



ボランティアセンターの詳細はこちらをご覧ください

地図



問い合わせ先

〒273-0005

千葉県船橋市本町2-7-8 船橋市福祉ビル3F

TEL (FAX) : 047-431-8808 (2678)

Email : funabashi-volunteercenter@jcom.zaq.ne.jp

受付時間:午前9時~午後5時(土日祝休日・年末年始を除く)

市民活動紹介広場 ~ WITH コロナ編 ~

コロナ感染の広がりとともに、多くの団体は活動中止を余儀なくされていました。しかし、役員会や講座、研修会などをオンラインで三密を避けながら、新たな活動を模索する動きが急速に高まっています。今回は市民活動サポートセンター利用登録団体の中から、先進事例として3団体の活動事例を紹介します。

ボランティアサロンふなばし

会員数：110名 代表者：松本秀夫 連絡先：matsumoto0153@gmail.com 080-6704-2292

普段の活動 主に、ボランティアをされている方、これから地域で何か役立ちたいと考えている方の情報交換、学び、親睦のサロンを通し、活動を支援し、ボランティアな市民が増え、「優しいまちづくり」の一助を推進する団体です。(2008年4月設立) 毎月各1回、主に中央公民館で開催。

コロナ禍での工夫 今年の定期総会は、丁寧な資料と質疑への回答を前提に、書面表決方式としました。その後の打合せ、定例会、講座は、オンラインに切り替えました。その間、オンラインビギナー講座を開設し、スマホ、パソコンをお持ちの会員(約80%)の内、半数近くの会員が、8月までに受講しました。現在は、オンライン会議の主催者になるための勉強会も並行して開催しています。

他団体へのメッセージ オンライン、そこまでの？参加者が少ないなど、だから、活動や打合せは当面見合わせると考えているグループと、やりたい人をサポートしながら始めたグループでは、親睦は別として、月1回のオンライン会議でも3カ月もすると大きな差が出て来ていると感じています。資料の準備、相互の意見交換を工夫することにより、オンラインは便利で、役立ち、楽しい道具です。



従来の親睦会



最近のオンラインビギナー講座

船橋古文書の会

会員数：34名 代表者：井上正道 連絡先：inouefa@skyblue.ocn.ne.jp 047-429-4017

普段の活動 毎月第2・4土曜日に勉強会を開催し、地域の古文書等を会員の輪読形式で学習しています。輪読では、担当会員が解説文等を作成し、勉強会で発表して、会員全体で質問意見交換を行っています。

コロナ禍での工夫 当会は会員に高齢者が多く会場確保も困難なため、3月から「通信勉強会」を開催しました。工夫したのは以下の2点です。

- ①ITリテラシーで会員間に格差を作らない(メールと郵送の通信体制を作り、郵送希望者には、資料の作成・郵送作業の専任チームを決め迅速に資料を送付する体制にしました。)
- ②多量の資料(約1000枚/勉強会)を迅速に会員に配布(GoogleDriveに配布資料をUPし、メールにそのリンクを貼って送付し、郵送量を減しました。)

これを、1回の勉強会で3~4度の通信で、月2回、4か月間実施しました。7月以降、公民館の講堂で勉強会を再開しましたが、まだ感染不安で欠席の会員のため「通信勉強会」を維持し、併せて携帯で定例会を録画し、ユーチューブにアップし、会の雰囲気伝えていきます。



東部公民館での新人教育



薬円台公民館での勉強会

船橋SLネットワーク

会員数：38名 代表者：小澤周司 連絡先：funabashisl55@gmail.com 090-8105-2503

普段の活動 当団体は災害救援ボランティア養成講座を履修し認定されたSLによる地域で活動する団体です。行政や公民館、社会福祉協議会、町会等で防災講座や訓練などを企画、運営しております。月1回の定例会では、連絡事項のほか防災の知識や技能を高めるため学習会を実施しています。市民目線で分かりやすく防災についてお伝えするよう心がけています。

コロナ禍での工夫 6月から定例会を再開し公民館会場以外にZoomでの参加も可能にしました。9月から、人との距離をとる、道具を共有する場合は消毒等をするなど対策を講じて防災講座も実施しております。

他団体へのメッセージ コロナ禍のなかでも人と人のつながりは大切にしたいと感じています。他団体との横のつながりが災害時に(もちろん平時にも)役に立つと考えております。



Zoom併用の定例会



コロナ対策をとった避難所開設講座

インフォメーション

市民協働課 & サポセン協議会より

お問い合わせ・申込みは「船橋市市民協働課」

☎047-436-3201



サポートセンターの利用方法が変わります。

主な変更点：最長3時間まで利用可能
開始時間の任意設定可能(空き状況による)
変更開始日：1月4日(月)利用分から(12月4日(金)から予約開始)



令和2年度 市民活動・ボランティアガイドブックの発行を中止します。

市内の市民活動団体やボランティアに関する情報を広く市民に紹介することを目的に、例年9月に発行しています。

しかしながら、今年度は新型コロナウイルスの影響で活動を自粛している団体が多いため、発行を見送ることにしました。



第23回 船橋市男女共同参画フェスティバル

テーマ **乗り越えよう！みんなで2020**

12/8まで！
是非お越しください

パネル、団体紹介
カードを展示

男女がともに個性と能力を発揮し続ける社会の実現を目指し、開催しています。

防災・DV(ドメスティックバイオレンス)・ジェンダーなど、参加団体の個性あふれるパネルや団体紹介カードを展示しますので、是非お越しください。

会場：男女共同参画センター(フェイスビル5階)
日時：11月25日(水)～12月8日(火)午前9時～午後9時
※12月1日(火)と8日(火)は午後5時まで
※日曜日を除きます。



市内の団体情報を知りたいとき、ボランティアをしたいときはどこを見れば良いの…？

市民活動に取り組む
団体や個人の情報

市で募集する
ボランティア情報

➡ ふなばし市民力発見サイト

➡ 市ホームページ



「市民活動に関するなんでも相談窓口」のご案内

毎月1回、市民活動サポートセンターで行っています。事前申込制で、1件あたりの相談時間は50分です。

団体の立ち上げや広報活動など、市民活動に関する困りごとをお気軽に相談してみませんか。

日時：12月24日(木) 1月19日(火) 2月25日(木) 3月16日(火)
いずれも午後

場所：市民活動サポートセンター

申込：1週間前までに市民協働課までご連絡ください



編集担当より

世界的規模の新型コロナ

ウイルス災禍で揺れる令和2年が早や12月です。

コロナ禍の影響で多くの市民活動が中止、延期となる中、インターネットを利用したオンライン講座、会議等新たな取り組みが生まれ、社会システムの意識改革を迫られた一年でもありました。

今年度は市民活動の広場となる「ふなばし市民活動フェア」も中止です。

健康で安全な暮らしの中で人と人がふれあい活発な市民活動が再開されることを願います。(恵)

編集発行：船橋市市民活動サポートセンター運営協議会

【市民活動サポートセンター】

〒273-0005

船橋市本町1-3-1 フェイスビル5階

TEL (FAX) : 047-423-3483 (3436)

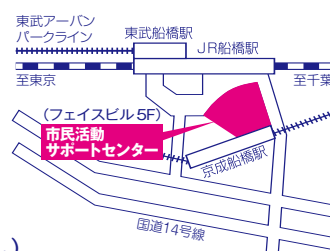
E-mail : saposen@city.funabashi.lg.jp

開館：月～土曜日 午前9時～午後9時

日曜日・祝休日 午前9時～午後5時

休館：12月29日～翌年1月3日

(休館日その他、臨時に定める場合があります。)



「ふなばしご」に関するご意見・お問い合わせは、事務局(市民協働課)へお願いします

【事務局】

船橋市 市民協働課

〒273-8501

船橋市湊町2-10-25 船橋市役所本庁舎4階

TEL (FAX) : 047-436-3201 (2299)

E-mail : shiminkyodo@city.funabashi.lg.jp